

平成28年度

ゲートキーパー講演会

～あなたもゲートキーパー～

身近な方のこころの不調に気づいた時、あなたは どうしますか？
ゲートキーパーは、悩んでいる人に気づき、声をかけ、話を聴いて、必要な支援につなげ、見守る人のことです。
大切な命を守るため、私たちにできることを学んでみませんか？



	日程・会場	講師	内容
入門編 1	8月19日(金) 午後1:30～3:30 長良川防災・健康ステーション 2階会議室	医療法人 岐阜勤労者医療協会 すこやか診療所 精神科医師 渡邊 貴博氏	◆ゲートキーパーの基礎的な内容を知っていただく講演会です。 ◆入門編1は、一般・若年層の悩み、入門編2は、一般・高齢者の悩みを深める内容です。
		社会福祉法人 舟伏 副理事長 精神保健福祉士 森 敏幸氏	
入門編 2	10月24日(月) 午後1:30～3:30 ぎふメディアコスモス1階 かんがえるスタジオ	医療法人社団心樹会 平林クリニック 院長 精神科医師 平林聡一郎氏	◆悩んでいる人への接し方、話の聴き方(傾聴)の演習を行います。 ◆意見交流会
		岐阜県精神保健福祉士協会 会長 精神保健福祉士 内木克治氏	
実践編	11月28日(月) 午後1:30～3:30 ぎふメディアコスモス1階 かんがえるスタジオ	NPO 法人 いのちの電話協会 副理事長 子安 崇雄氏	

注 意：入門編は、都合の良い日をお申し込みください。
実践編は、今までにゲートキーパー講演会に参加したことのある方を対象とします。

申込み：お電話にて、下記にお申し込みください。

参加費無料。
関心がある方は、
ぜひ、ご参加ください。

お申込み・お問合せ先

岐阜市保健所 地域保健課 精神・難病支援係

TEL 058-252-7191

主催：岐阜市



ささえよう 大切な命



◆自殺者数は、年々減ってきていますが・・・

平成 27 年の国の自殺死亡者数は、2 万 4,025 人。

6 年連続で減少しています。

しかし、交通事故の死亡者数と比べると、約 2.6 倍の多さです。

◆岐阜市の自殺者の特徴は・・・

岐阜市での平成 27 年の自殺死亡者数は、83 人でした。

男性の自殺者が女性の約 3 倍です。

女性は、50 歳代以上の年齢の自殺者が多くなっています。

男性は、20 歳代から 70 歳代までの年齢の自殺者が多くなっています。

◆若い世代（40 歳未満）の自殺が問題です。

自殺者数は、年々減少していますが、若い世代の自殺は増加傾向です。

岐阜市においても、平成 27 年の若い世代の自殺者数は 23 人で、全体の約 3 割を占めています。また、前年より 2 人増加しました。

◆自殺を防ぐために・・・

自殺を考えている人は、何らかのサインを発しています。

悩んでいる人のこころの変化に気づき、声をかけ、話を聴くことで、悩んでいる人の孤立を防ぎます。

悩んでいる人を支えるゲートキーパーのことを知って、かけがえのない大切な命をみんなで守りましょう。

